



千葉市社会福祉協議会 生浜地区部会だより

編 集 発 行
千 葉 市 社 会 福 祉 協 議 会
生 浜 地 区 部 会 編 集 委 員 会
発 行 日 令 和 6 年 2 月 15 日
第 34 号

令和6年も「生浜地区部会」を活気ある活動をとおして

元気に・楽しく・活動をして行きましょう!!

第19回

子どもふれあいまつり・今年三角巾の使い方



おとなも・子ども一緒に学ぶ

11月23日、(祝日)午前中、天候にめぐまれ青少年育成委員会主催の「子どもふれあいまつり」が生浜中学校体育館で開かれました。
千葉市社会福祉協議会・生浜地区のブリスでは毎年「AEDの講習」を行っていましたが今年「三角巾の使い方」を日本赤十字千葉県支部の方々に指導していただきました。子供たちも真剣に取り組んでいました。
ネットワーク委員会 濱本

新年明けましておめでとう
ございます。
本年も、生浜地区の皆さんが支え合って安心して暮らしている活動を行ってゆきます。昨年からようやくコロナ感染以前の活動を再開することが出来ました。それでも「いきいきサロン」などは、元気に参加して下さった方の顔が見られなくなりましたが、参加者も減っていませんが、これから増えてゆくこ

あなたも

福祉活動推進員、いっしょに

元気になるませんか!!

とと思います。健康体操は、生浜地区内のシニアリーダーの協力もあり、新たに2か所増え、健康に関する関心の高さを感じています。生浜地区内のすべてにこれらを普及させたいと思えますが、そのためには活動を支えてゆく福祉活動推進員をもっと増やして行く必要があります。地域の福祉活動をやってみたいと思われる方は、是非手を挙げていただけたらと思います。歓迎します。さて、12月



救急ばんそうこうを一人で貼ってみる!チャレンジ

生浜地区社協受付です
80名の参加者



1年生の車椅子とポッチャ体験

12月8日(金)午後一時から生浜中学校一年生の授業の一環として行っている車椅子の取り扱い体験学習が体育館にて生徒200名を対象に行われました。
「ローゼンヴィラはま野」東さんによる、「車椅子の正しい知識と介助方法について」スライド説明、そして実践を各組ごとに中央区社協・生浜地区社協の委員会のメンバーの車椅子補助指導で体験を実施しました。その後、ポッチャ指導員に



よる、ルール説明、班ごとに対戦ゲームを行いました。最後に中学校代表者より「感謝のことば」で体験学習は終了しました。
障害者委員会 田鎖

8日に生浜中学校の体育館にて地区部会の福祉教育の一環として学校の協力のもと、1年生を対象にした、「車椅子体験とポッチャ」を行いました。初めて体験する子どもが多かったこともあり、かなり賑やかに授業が行われました。とりわけポッチャでは数班にわかれ得点を競いました。一挙手ごとに大歓声が起りポッチャを楽しみむ子どもたちをみていると私も元気に
千葉市社会福祉協議会
生浜地区部会
部会長 長嶋 洋二



AED 使用方法を学ぶ

AEDを安心して使うため、今後も社会福祉協議会委員の
改選期など定期的に講習会を開催していきます。

2月3日(土)
午後2時から生浜
公民館ホールにて
社会福祉協議会委
員の参加者23名で
AEDの使い方につ
て学びました。
講師は日本赤十
字千葉支部救急法
指導員中川いずみ
さんをお願いして
講習実践を行いま
した。
参加者からは、
「使い方について
理解しましたが、
実際の場面ででき
るか自信がない」
などの意見をいた
だきました。
ボランティア委員会
日色



おっとっと 転ぶぞ・足腰が弱っている!!

11月、千葉市保健福祉セン
ターの金子講師による「転倒
防止について」研修が生浜地
区四会場にて開かれました。
各会場には20名程度の参加
があり、高齢化とともに足、
腰が弱くなり「転倒」するこ
とで「大けが」につながるこ
とになります。
この研修を機会に自分自身
の生活環境や身体のことを見
直し、今後の生活に役立つこ
とを期待しています。

高齢者委員会 近藤

12月の育児サロンは、「クリ
スマスお楽しみ会」を開催
しました。
浜野会館での「べじたぶ
る」は親子7組、生実町会館
「でんでんむし」は親子6
組、村田町公会堂「どんぐ
り」は親子4組の参加で、盛
況な会となり、かわい「手
形・足形」はよい記念となり
ました。サンタさんからお菓
子のクリスマスプレゼントを
もらい子ども達は大喜びでし
た。
サロンは毎月1回開催して
いますので親子でぜひ遊びに
来てください。(8月と1月
はお休みです)
児童委員会 田村

転倒防止・研修



育児サロンクリスマス会



サンタさん

高齢者の転倒事故は、浴室
や脱衣所、布団やベッドなど
で多く発生しているといわれ
ています。
脱衣所からお風呂に入る際
の段差や浴槽をまたぐ際、ベ
ッドや布団から起き上がるこ
となど、**段差がある場所や大
きな動作が必要となるシーン**
で転倒しやすい傾向がありま
す。
日頃から体を動かし、食事
はバランス良く、転倒しづら
い生活環境を工夫してライフ
スタイルに合った転倒防止策
を心がけましょう。

ボッチャ・車いす体験



車椅子扱い方の指導
乗っている人の気持ちを!!



ボッチャ対戦

